



華やか雰囲気に包まれた花巻市成人式。旧友との再会に笑顔があふれました

二十歳の門出を祝う

新成人を祝う「花巻市成人式」は1月11日、文化会館で行われ、華やかな着物やはかも、スーツ姿の新成人863人が出席し、旧友との再開を喜び合いました。

式は二部構成で進行。式典の部では、市长からお祝いの言葉が贈られ、新成人たちは大人への自覚を新たにしました。

続いて行われた記念行事の部では、20年間の出来事をスライドで紹介。他にも、学生時代の恩師からのビデオメッセージが披露されるなど、懐かしい写真や恩師の姿に会場は盛り上りました。



警察署員が小学生と不審者を演じた寸劇。子どもたちは「知らない人について行かない」など防犯のポイントを学びました

110番の日 交通安全や防犯学ぶ

「おまわりさんと遊ぼう『110番の日』」が1月10日、花巻小学校学童クラブ「銀河学童クラブ」で開かれました。

この催しは、「110番の日」にちなんで花巻警察署が開催。小学生48人が腹話術や寸劇、クイズなどを通じて警察の仕事への理解を深めるとともに、交通安全や防犯について学びました。

警察署員が小学生と不審者に扮した寸劇では、犯罪に遭わないためのポイントを確認。子どもたちは、いざというときのために「助けて」と大声で叫ぶ練習をしました。



調印後に握手する(左から)田村幸義県南広域振興局経営企画部長、石田裕司北海道トナミ運輸株式会社代表取締役社長、大石市長

地域活性化と雇用創出に期待

北海道トナミ運輸株式会社と本市との企業立地協定書調印式が1月16日、ホテルグランシエール花巻で行われました。

運送業や普通倉庫業を開設し、北湯町に花巻事業所、二枚橋に東北営業所を置く同社は、業務拡大に伴う新たな営業拠点として、花巻流通業務団地へ立地。地元から15人を採用し、7月の操業を予定しています。

出席した石田裕司代表取締役社長は、「人材新設を機にこれを拡大し、東北の復興、発展に貢献したい」と抱負を述べました。



勇壮な舞で新年を祝う早池峰岳神楽の舞初めには、市内外から大勢の神楽ファンが詰め掛けました

まちの話題

早池峰大償神楽の舞初めが1月2日に神楽の館で、翌3日には早池峰岳神楽の舞初めが早池峰神社参集殿でそれぞれ行われました。

岳神楽の舞初めでは、「鷦舞」「松迎」「三番叟」などのほか、岳神楽の流れをくむ石鳩岡神楽の2演目を含む12演目を上演。会場を埋め尽くした神楽ファンは盛大な拍手を送り、勇壮な舞を堪能しました。

ユネスコ無形文化遺産に登録されている早池峰神楽が、新しい年の幕開けを伝統の舞で祝いました。

新年を祝う 早池峰神楽舞初め

健康願い 真っ黒顔

1月13日、東和町北成島の三熊野神社で地域に伝わる小正月行事「どんど祭」と「力ラスの小正月」が行われました。

地元の児童や保護者など約40人が参加。子どもたちが家々を回って集めた正月飾りなどを燃やすどんと祭では、参加者が1年間の無病息災や家内安全を祈りながら、燃え上がる炎で餅を炙り味わいました。

続く、カラスの小正月では、燃え残った力ラスで作った墨をお互いの顔に塗り、健康を願。顔を真っ黒にした子どもたちの笑い声が境内に響きました。



「カラスの小正月」で顔に墨を塗る参加者。ことし1年の健康を祈りました



スノーモービルの乗車体験を楽しむ参加者

雪遊びを楽しむ

「スキー場まつり2014」は1月12日、鉛温泉スキー場で開催され、大勢の家族連れなどでぎわいました。

当日は雪が降る中、約1500人が来場し、雪に埋められたカラーボールを探す宝探しゲームや雪だるまコンテスト、雪玉での射抜くストラップアウトなど雪を利用したさまざまな遊びに挑戦。また、スノーモービルの乗車体験も人気を集め、そのスピード感を楽しみました。

来場した皆さん、寒さをものともせず各イベントを満喫していました。